

財務諸表が十分読めるようにする

国の借金 1000 兆円の真偽

国の借金

ギリシャの場合

←借金

政府の負債

ギリシャ政府

ユーロ国

→返済

外国からの借金で債務超過→不良債権化

日本の場合は外国からの借金ではない

むしろ日本は債権国 (244 兆円)

→574 兆円

日本

外国

←330 兆円

国家のバランスシートを見る

資産

負債

471.4 兆円 < 1049.7 兆円

GDP 総資産 約 6000 兆円

債務超過と見えるが、資産全体のバランスシートからは債権超過

借金の正体 → 日本政府は国民から金を借りている

国債の保有者

民間 85%

日銀 7.9%

外国 4.3%

金利が低く抑えられている

ギリシャ 23%

日本 1% 金利が低く抑えられている → デフレ化現象

金がだぶついて投資に回っていない

財務省の見解

デフォルトは考えられない

貯蓄超過
低金利
外貨債権国

不景気からの脱出方法

財政出動 → 公共事業 → 需要の浮揚
政府 国債を発行・通貨発行・需要喚起
↓
円の価値が下がり → 投資状況を作る
GDPの浮揚 → 税の増収
↓
景気回復へ

経済不安

増税 → 経済悪化 → 更なる増税 ⇒ 経済不安
財政出動 → 公共事業 → 需要の喚起 ⇒ 経済政策不安

国の財政状況をきちんと見る

1996 バランスシート公開

2004 ファイナンス理論に基づき

財政状況が良い → 金利が低くなる
財政状況が悪い → 金利が高くなる

開始バランスシートを作り、ストックの数値、フローの数値を見分ける

仕訳	資産	負債
数値	ストック	フロー

資産 > 負債 → 持続
資産 < 負債 → 破綻

政府と日銀の連結決算 → 統合政府としての財務諸表化

財務諸表が十分読めるようにする。

[図版24] 日銀BS

営業毎旬報告(平成29年11月30日現在)

2017年12月4日 日本銀行

(単位:千円)

(単位:千円)

資産		負債および純資産	
金地金	441,253,409	発行銀行券	101,973,485,163
現金	232,589,250	当座預金	364,794,119,878
国債	443,571,546,025	その他預金	17,840,939,963
コマーシャル・ ペーパー等	2,178,124,399	政府預金	27,606,708,392
社債	3,222,062,142	売現先勘定	46,823,821
金銭の信託 (信託財産株式)	1,069,604,676	雑勘定	1,552,419,352
金銭の信託 (信託財産指数 連動型上場 投資信託)	16,618,872,467	引当金勘定	4,860,982,590
金銭の信託 (信託財産不動 産信託投資)	444,100,905	資本金	100,000
貸付金	46,650,858,000	準備金	3,184,432,807
外国為替	6,708,937,999		
代理店勘定	13,702,693		
雑勘定	708,359,999		
合計	521,860,011,970	合計	521,860,011,970

【図版23】 政府BS

	前会計年度		本会計年度	
	(平成27年 3月31日)	(平成28年 3月31日)	(平成27年 3月31日)	(平成28年 3月31日)
<資産の部>				
現金・預金	27,761,763	32,367,723	未払金	10,281,880
有価証券	139,477,065	124,763,559	支払備金	305,732
たな卸資産	4,014,747	4,446,127	未払費用	1,336,191
未収金	6,062,561	5,811,622	保管金等	708,886
未収収益	801,925	742,119	前受金	56,334
未収(西)保険料	4,666,417	4,702,633	前受収益	1,948
前払費用	4,269,404	3,656,691	未経過(西)保険料	134,232
貸付金	198,251,940	116,203,995	賞与引当金	300,361
運用寄託金	103,674,661	106,565,114	政府短期証券	99,194,791
その他の債権等	3,083,132	3,097,927	公債	894,915,124
貸倒引当金	△ 2,006,359	△ 1,920,064	借入金	28,697,479
有形固定資産	179,573,519	180,463,316	預託金	6,541,389
国有財産(公共用 財産を除く)	28,968,995	29,311,963	責任準備金	9,650,206
土地	17,063,919	17,100,367	公的年金預り金	113,705,287
立木竹	2,669,435	2,887,795	退職給付引当金	8,661,868
建物	3,393,557	3,368,144	その他の債務等	7,728,579
工作物	2,977,238	2,839,964		
機械器具	0	0		
船舶	1,454,252	1,373,484		
航空機	621,750	599,099		
建設仮勘定	788,841	1,143,105		
公共用財産	148,475,665	149,102,248		
公共用財産用地	39,198,439	39,453,220		
公共用財産施設	108,908,511	109,281,657		
建設仮勘定	368,713	367,371		
物品	2,100,612	2,623,771		
その他の固定資産	28,246	27,334		
無形固定資産	225,789	249,497		
出資金	70,003,883	71,907,631		
資産合計	679,811,352	672,359,907	負債合計	1,171,810,316
			負債及び資産・ 負債差額合計	679,811,352
				△ 520,803,766
<負債の部>				
<資産・負債差額の部>				
			資産・負債差額	△ 491,998,966
				△ 520,803,766

- (注1) 資産の部の現金・預金(本会計年度32,367,723百万円)は、年度末時点の実際の保有残高に出納整理期間における現金・預金の出納を加減した金額である(年度末時点の政府預金残高は18,8兆円、外資預金残高は13,8兆円である)。
- (注2) 国が保有する資産には、国において直接公共の用に供する目的で保有している公共用財産のうちに、売却して現金化することを基本的に予定していない資産が相当程度含まれている。このため、資産・負債差額が必ずしも将来の国民負担となる額を示すものではない点に留意する必要がある。
- (注3) 負債の部の公債(本会計年度317,5兆円)については、基本的に将来の国民負担となる普通国債残高(12.1兆円)のほか、財政投融資特別会計等の公債残高を含み、国の内部で保有するものを相殺消去している(29ページの「③公債の明細」参照)。